

情報公開文書

| | |
|-------------------------------------|---|
| 研究の名称 | 解剖検体を用いた脊柱靭帯骨化症の発生メカニズムに関する研究 |
| 整理番号 | |
| 研究機関の名称 | 国立大学法人富山大学 |
| 研究責任者 (所属・氏名) | 学術研究部医学系 整形外科運動器病学講座 川口善治 |
| 研究の概要 | <p>【研究対象者】 研究期間内の当大学で解剖献体された方</p> <p>【研究の目的・意義】 解剖献体から得られる頸椎の標本を用い、難治性疾患にしていされている脊柱靭帯骨化症の一つである頸椎後縦靭帯骨化症のメカニズムを研究します。</p> <p>【研究の方法】 解剖献体で頸椎の単純X線側面像を撮り、後縦靭帯骨化が存在する個体から頸椎の標本を摘出し、病理所見の詳細を検討します。</p> <p>【研究期間】 実施許可日 ~ 2026年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会や医学雑誌を通じて公表します。個人が特定されることはありません。</p> |
| 研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無) | <p>試料・解剖献体から得られる頸椎の標本を用い、病理学的解析をします。 情報・解剖献体の性別、年齢、家族歴、罹患歴、現治療歴、解剖所見(葉物、生化学、病理など) 承諾なく他機関への資料提供はいたしません。</p> |
| 研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名 | 富山大学 学長 齋藤滋 |
| 研究資料の開示 | 親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。 |
| 試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名) | 富山大学学術研究部医学系 整形外科運動器病学講座 教授 川口善治 |
| 研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口 | <p>研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7353 FAX 076-434-5035 E-mail zenji@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学学術研究部医学系 整形外科運動器病学講座 教授 川口善治</p> |